

2020年6月7日

関係者各位

三重県柔道協会
会長 平賀秀忠
(公印省略)

三重県柔道協会
新型コロナウイルス感染症対応について (連絡・2)

平素より本協会の事業に、格別のご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。
皆様におかれましては、3月以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、私たちの生活様式も変わり、日常生活を始め、あらゆる面で我慢を強いられております。また、競技開催に関しては、ほとんどの競技団体の大会は、まだまだ中止または延期であり「命を優先」と考えればやむを得ない状況下にあります。運営側としては苦渋の決断をされていることと思います。一刻も早く皆さま方が元気で従来 of 形に戻られることを願ってやみません。

さて、全日本柔道連盟 (以下、全柔連) は5月22日付けで新型コロナウイルス感染症対応について、各都道府県にガイドラインを発信しましたが、分かりづらい箇所もあり、何件かの問い合わせもありました。その後感染症や社会状況の変化もあり、短期間ではありましたが、再度全柔連は6月3日付けで一部指針を変更した改訂版のガイドラインを作成しました。一番不透明であった各段階の移行期間なども明確にし、第4段階を追加しました。また、感染の状況や国・自治体の対応方針は状況に応じて変わりますので、今後指針は変わる可能性もあることをご理解ください。

本協会としまして、全柔連が6月3日付けで発信しました改定版のガイドラインを基本として進めてまいります。(表1:全柔連の指針を抜粋) 前回本協会が示した指針の中の段階(練習)期間も変更がありますのでご注意ください。再三ご連絡いたしました。まずは段階1(6/1~)から順次進めて下さい。また、経過中に新規感染者が確認されることがあれば、段階1に戻すなど、適切な対応をよろしく願います。

最も重要なことは、柔道競技者と指導者すべての関係者が感染予防措置(送信済み)を励行することであり、この感染予防行動なしには柔道練習や試合には参加しないように全員でルールを守り、慎重かつ適正な取り組みをお願いいたします。